

《雑学風味》「キツツキ」

キツツキが木を突く主な理由は、木の中の虫を食べる、巣穴をつくる、縄張りを主張するためだそうです。食べている虫は主にアリ(蟻)や甲虫種の幼虫が多いそうです。

まちのできごと

親子で遊ぼう！

家庭教育学級



熱心に説明を聞いています

講師の黒坂樹木医は、桜に適した環境や、手入れを見据えた植樹、病害虫や害鳥対策などを説明し、病気になる枝の処置については美演を交え指導しました。受講者は、写真やビデオを撮影したり、メモをとったりしながら、熱心に講義を受けていました。

6月17日、清水岱環境林において、山本地域振興局農林部森づくり推進課主催の桜育樹講習会が開催されました。この講習会は、テングス病などで美しい花を咲かせることができない桜が増えているなか、恵み豊かな森林を次の世代へ引き継ぐため、桜樹木病の発生原因や防除対策を学ぶことを目的として、能代山本管内から約50名が参加しました。

豊かな森林を次世代へ

桜育樹講習会

天候に恵まれた6月28日、平成21年度藤里町消防競技大会が三世代交流館駐車場において実施されました。

開会式では、殉職消防団員への黙とう、人員報告に続いて、石岡町長より「昨年、

万が一の有事に備え

消防競技大会

6月21日の父の日、広域藤里体育館において、幼稚園児の親子を対象とした家庭教育学級が行われました。

この事業は、毎年父の日で開催されており、今年は鹿角市の音楽療法士佐藤美津子氏を講師に迎え、「となりのトトロ」などの音楽に合わせて体を動かしたり、様々な楽器を使ったり、大好きなパパやママと楽しくふれ合いました。

その後、開発センターに会場を移して、「音楽を通して親子のふれあい」と題した講話では、音楽を通じての子育て、家族とのふれあい、人生における人とのコミュニケーションづくりなど貴重なお話をいただきました。



音楽に合わせ手話にチャレンジ



迅速さと正確さが求められます

当町の火災発生は1件、遭難事故が2件ありました。建物火災では、1名の尊い命が失われましたが、災害はいつどのような形で襲ってくるか予測することは困難であります。町民が、安心して生活できる環境づくりのためには、本町のような小規模な自治体ほど、消防団員の皆さんのお力をお借りしなければ、町民の負託に応えていくことは出来ないと思っております。この後、規律・小型ポンプ操法の競技に入りますが、日頃の訓練の成果を存分に発揮して、美り多い競技大会であることを期待します。」と告示が述べられました。

町民の見守る中おこなわれた競技では、規律の部で第1分団、小型ポンプ操法部門で第4分団が見事1位に輝きました。

【辞令交付者】

《班長昇格》

- ・桂田 善広 (谷地・第4分団)

《採用》

- ・加藤 大輔 (熊の岱・第4分団)
- ・川村 博幸 (朝日ヶ丘団地・第3分団)